

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

難治性呼吸器疾患・肺高血圧症に関する調査研究

[研究責任者]

臨床研究部 分子病態研究室長 小川愛子

[研究の背景]

肺高血圧症は、治療の難しい病気で、指定難病のひとつになっています。この肺高血圧症の、生命予後を改善できる、適切な治療方針を決定する手がかりを得ることを目的とした研究を行っています。

[研究の目的]

これまでに当院で治療を行った症例の、臨床的な背景や検査結果、治療法、その効果に関するデータを解析し、より確実な臨床診断法と、より効果的な治療の選択方法、その効果判定法を開発すること。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肺高血圧症の患者さんで、西暦2003年4月1日から西暦2020年12月31日の間に当院で治療を受けた方

●研究期間

臨床研究審査委員会承認後から西暦2023年3月31日

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、確定診断日、フォローアップ日、検査結果（WHO機能分類、6分間歩行距離、BNPなど血液検査、心エコー検査結果、心臓カテーテル検査データ）治療内容

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、厚生労働科学研究の難治性疾患政策研究事業のひとつとして、京都大学

大学院医学研究科呼吸器内科学平井豊博教授を中心に行われる研究である「難治性呼吸器疾患・肺高血圧症に関する調査研究」の一部として行われますが、カルテ情報の解析は当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

臨床研究部 分子病態研究室 小川 愛子

電話 086-294-9911 FAX 086-294-9255